

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2004-536771(P2004-536771A)

【公表日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2004-048

【出願番号】特願2003-516983(P2003-516983)

【国際特許分類】

C 0 3 C 10/02 (2006.01)

C 0 9 K 3/14 (2006.01)

【F I】

C 0 3 C 10/02
C 0 9 K 3/14 5 5 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月2日(2005.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

平均硬度が少なくとも13GPaのガラス-セラミックであって、互いに垂直であるx、yおよびz寸法を有し、各x、yおよびz寸法は少なくとも5mmである、ガラス-セラミック。

【請求項2】

特定された公称粒度を有する複数の研磨粒子であって、複数の研磨粒子の少なくとも一部が請求項1記載のガラス-セラミックである、複数の研磨粒子。

【請求項3】

結合材と複数の研磨粒子を有する研磨物品であって、複数の研磨粒子の少なくとも一部が請求項1又は2記載のガラス-セラミックであり、ガラス-セラミックが少なくとも15GPaの硬度を有する、研磨物品。

【請求項4】

硬度が少なくとも17GPaである、請求項1に記載のガラス-セラミック。